

## CDP2025「気候変動」「水セキュリティ」において「B」評価を取得

大阪製鐵株式会社は、CDPが実施する2025年「気候変動質問書」および「水セキュリティ質問書」に回答し、両分野においてそれぞれ「B」評価を取得しましたのでお知らせいたします。

CDPは、企業や自治体などの気候変動に対する戦略や取り組みを評価・情報開示する国際的な環境非政府組織（NGO）です。世界中の企業や自治体から、開示を受けた情報を集計・分析し、その取り組みを8段階（A、A-、B、B-、C、C-、D、D-）のスコアで評価しています。企業の環境情報開示におけるグローバルスタンダードとして広く認知されており、2024年度には、24,800社を超える企業がCDPを通じた情報開示を行いました。



当社は、2024年よりCDPの「気候変動質問書」「水セキュリティ質問書」への回答を行っており、今回、両分野で2024年の「B-」から1ランクアップの「B」評価を取得しました。この評価向上は、2024年度に新設した「カーボンニュートラル推進委員会」の下で、GHG間接排出量（Scope3）の算定やTCFD提言に基づく情報開示を行うなど、気候変動対策の強化と情報開示の充実を図ったことが一定の評価につながったものと考えております。

今後とも、こうした取り組みを推進し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

当社グループの環境への取り組みは、以下のURLからもご覧いただけます。

<https://www.osaka-seitetu.co.jp/sustainability/environment/>

お問い合わせ先

大阪製鐵株式会社 総務部 秘書総務グループ (TEL:06-6204-0300)

以上